

持続可能な開発目標（SDGs）推進本部

第5回会合 総理発言

持続可能な成長を実現し、その豊かさと幸せをみんな
で共有する——安倍政権は、オールジャパンでSDGs
を推進することにより、少子高齢化の 中でも、そのよ
うな社会を全力で創っていきます。そのキーワードは、
「未来」、「女性と次世代」そして「見える化」の3つで
す。

まず「未来」についてです。SDGsを、日本の未来
を創る国家戦略の主軸に据えます。本日取り纏める『骨
太の方針』や『成長戦略』、先ほど決定した『統合イノ
ベーション戦略』で、SDGsの推進を強力に打ち出し
ます。優れた取組を提案する約30の自治体を、「SD
Gs未来都市」に選定します。

日本は、SDGsの推進を通じ、世界の未来を牽引し
ていきます。2019年には、G20首脳・閣僚会合の
開催地からSDGsの推進を発信します。2020年
には、東京オリンピック・パラリンピック大会をSDGs
を推進する五輪にしていきます。

「女性」と「次世代」は、SDGsの担い手であり、
政府を挙げて「女性」と「次世代」をエンパワーします。

官民挙げて女性の活躍を推進するため、来年春にWA
W!とW20を合同で開催します。次世代の力を動員す
べく、「次世代のSDGs推進プラットフォーム」を年

末までに立ち上げます。

来年のG20サミットとTICADに向け、次世代への保健・教育分野の取組を強化します。気候変動対策に関する長期戦略を策定し、グリーン・ビジネスによる成長の好循環を推進します。

最後に、SDGsのための行動を一層「見える化」していきます。今決定した『拡大版SDGsアクションプラン2018』では、政府によるSDGsの取組を倍増しました。6月中に創設する「SDGsウェブ・プラットフォーム」も活用し、官民の取組を幅広く共有していきます。

先週、日本が共同議長を務めた国連STIフォーラムで、SDGsのための科学技術イノベーションに関する「ロードマップ」の基本構想を、世界に先駆けて提示しました。この構想を踏まえ、今後策定する関連の計画・戦略等の全てにおいても、SDGsの「見える化」を図っていきます。

関係閣僚におかれては、これらの方針・戦略や『アクションプラン』を踏まえ、SDGsの取組を更に強化・拡大するとともに、その発信・展開に一層尽力するようお願いいたします。

以上